



笠縫学区ホームページ

http://www.machikyou.jp/kasanui/

発行：笠縫学区まちづくり協議会

連絡先：笠縫まちづくりセンター
TEL・FAX562-0071

Eメール：kasanui@machikyou.jp

笠縫学区（6月30日現在）

男性 5431人 女性 5696人

世帯数 4716世帯



笠縫学区地区防災計画報告会

「誰一人取り残さない」「災害に強いまちづくり」地域の皆さんと安心安全に住み続けられるまちに！

七月十一日（土）に笠縫学区地区防災計画報告会を、各町内会長はじめ防災計画策定委員など45人参加のもと開催しました。

この報告会は、令和元年度に笠縫学区地区防災計画を策定し、三月十三日に開催予定をしていましたが、新型コロナウイルスのため延期となっていたもので、今回、参加人数を縮小した中での開催となりました。

まず、計画の策定に關わった、一般財団法人関西情報センターより、「策定の経過報告」があり、続いて、計画をまとめるにあたって1年間アドバイザーとして助言いただいた龍谷大学政策学部准教授 石原凌河さんから、「笠縫学区の地区防災計画の紹介と地区防

災計画の紹介と地区防

計画策定の効果」についてお話をいただきました。

石原さんは、「地区防災計画の策定がゴールではない。計画で決めたことが不完全かもしれないので、毎年の訓練や防災まちづくり活動を通して“見直す”ことが重要である。できることを計画する。」を特に何度も強調されました。

参加された皆さんは、九州に大雨特別警報が発令され、甚大な被害をもたらした直後の報告会であったことから、真剣な面持ちで話を聞かれました。

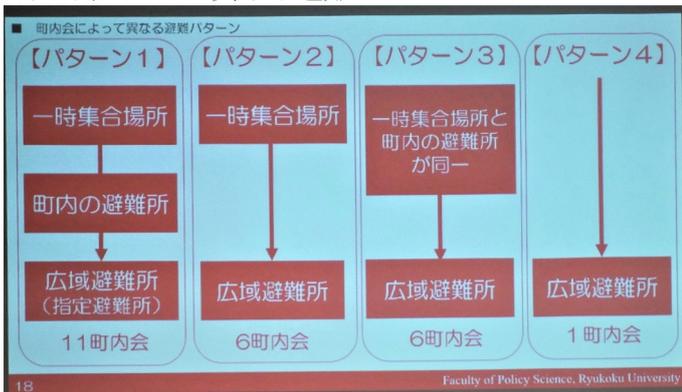
笠縫学区の防災目標
災害が発生しても、誰一人取り残さないために、日頃から学区全体の力を結集して地震と風水害に備え、各災害発生時には適切に対応できる体制づくりが求められる。

計画では、災害発生時、自宅から広域避難所までの避難の流れと、各町内会で取り組まれている防災活動や避難体制を

共有し、学区全体の力を発揮して、災害に打ち勝つための指針を策定しました。
地域のつながりを生かし、誰一人取り残さないためにも「災害に強いまちづくり」を進めていきましょう。



町内会によって異なる避難パターン



まちづくり協議会からの重要なお知らせ

ふれあい広場 2020

開催中止について

令和2年度に開催予定の「笠縫学区ふれあい広場2020」につきましては、《3密》の回避が困難であり、クラスター発生のリスクが高いと考えられることから、新型コロナウイルス感染の拡大防止と、参加および来場される方々の健康と安全を最優先に考慮の結果、開催中止と決定いたしました。

「ふれあい広場2020」を楽しみにしていただいていた学区の皆さんには、大変申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

ふれあいパトロール説明会を開催

地域安全部会

7月4日（土）まちづくりセンターにおいて、ふれあいパトロールの説明会を実施しました。

ふれあいパトロールは、5人一組で学区内を自転車で巡回し、初発型非行の未然防止と青少年の健全育成に対する意識の高揚を図り、青少年が楽しく地域で学び遊べる環境づくりをすすめるため、毎年学区のみなさんの協力で実施しています。

実施に先立っての今年の説明会は、新型コロナウイルス感染の3密防止を図り、19時と20時の2回に分けて、43名の参加で開催しました。

開会の挨拶に続いて、スクリーンに画像を表示して、パトロールの趣旨や、責任者へのお願い、パトロール実施時の留意事項、また、集合時間・乗り物・持ち物・終了時の記録等の具体的な説明を行いました。

また、巡回にあたっての注意事項や、巡回先6か所での店員さんへの声掛け、不審者への対応、交通ルール等の説明を行いました。

パトロールは8月1日から始まります。青少年が楽しく、地域で学び、遊べる環境づくりを進めています。



笠縫学区まちづくり協議会 グラウンドゴルフ大会

参加者募集中!

日時 9月27日(日)
9:00~12:00 (受付 8:30)

場所 笠縫小学校グラウンド



賞品も用意しています!

- 内容：3試合（24ホール）
- 対象：学区内にお住まいの成人
- 定員：100名（定員に達し次第受付終了）
- 持ち物：マスク・タオル・飲み物
スティックとボール（貸出あり）

【申込み】9月16日（水）までに、まちづくり協議会事務局へ電話または直接事務局窓口で申込んでください。

◆参加申込みにあたって◆

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の事項を承諾してください。

- ① 発熱や風邪の症状がある場合は参加できません。
- ② マスクを持参してください。
- ③ 参加者名簿を公的機関へ提供する場合があります。

※新型コロナウイルスの感染状況により、開催を中止する場合があります。

- その他：雨天の場合は開催を中止します。（当日午前7時30分に判断しますので、微妙な場合は事務局まで問い合わせてください）
- 主催：文化・健康・スポーツ部会

【申込先】 笠縫学区まちづくり協議会事務局
077-562-0071

今後の予定（8月15日～9月14日）

※記事作成時点での予定です。新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる可能性があります。

- 8/22（土） 第3回 ふれあいパトロール
- 8/28（金） まちづくり協議会 運営委員会
- 8/29（土） 第4回 ふれあいパトロール
- 9/ 5（土） 第5回 ふれあいパトロール
- 9/12（土） 第6回 ふれあいパトロール
学区同推協 第3・第4講座

農業体験農園の愛称は“KAP” 笠っ子アドベンチャーパーク 始まる！

子ども育成部会

7月18日(土) 新型コロナウイルスの影響で、子どもたちが参加できない中、子ども育成部会員が中心となって、5月に作付けしたさつまいもの移植作業、人参の植え付け、農園の愛称を描いた看板の設置事業を行いました。

農園の愛称については、子どもたちに、日常とかけ離れた状況の中で野菜を育てるといふ農業体験を通して、わくわくドキドキを感じ豊かな感情を育ててもらふ目的と、様々な体験を通して視野を広げ、将来の夢の選択肢を広げて欲しいという願い、子どもたちは冒険が大好き！とを併せて、『笠っ子アドベンチャーパーク』(Kasakko Adventure Park = KAP) と名付けました。



当日は、まず、大きく茂った雑草の除去を行いました。

約1時間の作業後、さつまいもの移植班と、人参の植え付け班、看板の設置班に分かれて作業を行いました。今年は長梅雨で野菜の価格も高騰していますが、自分たちで植えることで、野菜作りの難しさや市場の仕組みも学びました。

これから夏本番です、草刈りなどまだまだ収穫まで大変ですが、地域の皆さんが同じ目標に向かって活動できることを第一の成果として考え、学校、保護者、地域、協議会、様々な方の交流を深められる事業になることを願っています。



笠縫っ子だより…



KEEP SMILING ～笠縫幼稚園～

6月から幼稚園が再開しました。今年度、笠縫幼稚園では「命ファースト」を合言葉に、子どもたちが安全に、楽しく、そして笑顔で過ごせるように毎日工夫を凝らした活動に取り組んでいます。

特に今年は新型コロナウイルスの影響で、様々な活動制限があります。そこで子どもたちが心と体を思いっきり開放できる魅力のある保育を先生と子どもと一緒に展開しています。



0・1歳児の生活 ～認定こども園みのり～

新型コロナウイルス感染予防として保育中マスクを着用しています。

しかし、0・1・2歳児が保育者の表情を見て模倣したり、言葉を獲得する時期に口元が子どもに見えないのは発語等に影響がないかと職員間で検討し、食事の介助や絵本を読む時など透明のマスクを使用しています。



また、コロナ禍の中でも、生命の保持と情緒の安定を図ることはもちろん、心身ともに目覚ましく発達していくこの時期に保育者が丁寧に関わり、保育室や廊下、園庭等子ども達が十分に探索行動できるようにするなど常に環境の工夫をしていきたいと思ひます。



笠縫小学校へのふるさと笠縫の
記憶絵贈呈式を開催

七月十六日(木)13時から、笠縫小学校の校長室で、「ふるさと笠縫の記憶絵」のタペストリー贈呈式がありました。

笠縫まちづくり協議会の竹村会長から挨拶があり、6年生の各組代表の4名がタペストリーを受理されました。記念撮影の後、4名の方が、それぞれ感想を発表され、笠縫の伝統を引き継いでまいりますとの声もありました。

校長先生の挨拶の後、作成委員会責任者の伊吹さんから、代表の4名の方に、記憶絵のリーフレットをお渡ししました。リーフレットは六月の広報の時に、全戸配布されました。

このタペストリーは、笠縫小学校の2、4、6年生の昇降口に掲載して、学習活用時は、教室に掲示します。

この記憶絵は平成二十六年に笠縫と笠縫東学区

合同で、ふるさと絵図作成委員会が設置され、完成まで5年間、地道な活動をしてまいりました。6地域(野村・平井・新堂・駒井沢・上笠・下笠)の聞き取り会を実施し、収集した風景や思い出をもとにスケッチを作成。規定用紙に下書きし、色付けをして完成しました。

※タペストリー
壁掛けなどに使われる室内装飾用の織物の一種

